



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年7月10日

上場会社名 株式会社アーコア 上場取引所 名
コード番号 3384 URL <https://arkcore.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 正渡 康弘
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 土屋 勉（TEL）03(5928)1537
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第1四半期の業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期第1四半期	2,019	24.8	225	△0.0	223	0.6	148	△2.6
2025年2月期第1四半期	1,618	8.6	225	134.7	221	135.8	152	138.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	82.10	—
2025年2月期第1四半期	85.61	80.83

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期第1四半期	2,879	1,418	49.3
2025年2月期	2,893	1,270	43.9

（参考）自己資本 2026年2月期第1四半期 1,418百万円 2025年2月期 1,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—				
2026年2月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	5,600	△10.6	312	△46.7	300	△47.9	208	△46.8	115.18

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期1Q	1,970,000株	2025年2月期	1,970,000株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	163,688株	2025年2月期	163,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年2月期1Q	1,806,312株	2025年2月期1Q	1,778,072株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、2025年1月から3月までの四半期別GDP実質成長率は前四半期比でマイナスに転じました。企業収益は上場企業を中心に緩やかに改善し、雇用情勢は完全失業率及び有効求人倍率ともに横ばい圏内ではありますが、世界的に長期金利が上昇傾向にある中、外国為替相場の変動及び関税等に関する施策の影響により、今後も輸入物価及び消費者物価は継続して上昇していくことが見込まれ、国内景気は停滞するおそれがあります。

当社の事業セグメントは、バイク事業及びフィットネス事業となっております。当第1四半期累計期間におけるセグメント別の業績は次のとおりであります。

(バイク事業)

国内バイクメーカーは、国内市場が若年層の人口減少や燃料価格高騰などの問題を抱える中で、若年層の新規ライダー及び中高年層のリターンライダーの獲得につなげようと新型車を投入しており、海外バイクメーカーは1000ccクラスの大型バイクだけでなく、比較的安価な400cc以下の車種に力を入れることで幅広い層への拡販を図っておりますが、コロナ禍による需要増が一巡したこと、新車価格の上昇などが影響し、2024年の新車販売台数は2023年を下回る結果となりました。

中古バイク販売店における販売価格は安定しているものの、外国為替相場や関税率の変動等の影響により、海外バイヤーの購入意欲は減退していく可能性があり、業者間オークション相場にも影響を及ぼし始めております。

このような市場環境において、当社はバイクを売却したいユーザーの満足度と当事業における利益を両立する高価格での買取に継続して取り組んでおり、買取成約率の向上と高粗利単価の獲得につなげております。

また、各種広告媒体への出稿を行い、バイクを売却するユーザーが減少する傾向にある中でも、買取台数を維持するための新たなユーザー層を獲得できるという好循環を生んでおります。

バイク事業の当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,891百万円（前年同期比25.7%増）、セグメント利益204百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

(フィットネス事業)

当事業においてエニタイムフィットネスは4店舗、ステップゴルフは2店舗で店舗数に増減はありません。

当第1四半期累計期間でのエニタイムフィットネスの月平均会員数は前年同期比17.4%増、ステップゴルフの会員数は同2.0%増となりました。

フィットネス事業の当第1四半期累計期間の業績は、売上高128百万円（前年同期比12.6%増）、セグメント利益20百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は売上高2,019百万円（前年同期比24.8%増）、営業利益225百万円（前年同期比0.0%減）、経常利益223百万円（前年同期比0.6%増）、四半期純利益148百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末において総資産は2,879百万円となり、前事業年度末と比較して14百万円減少しました。主な要因としては、流動資産その他が23百万円及び投資その他の資産が12百万円減少、有形固定資産が15百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末において負債は1,460百万円となり、前事業年度末と比較して163百万円減少しました。主な要因としては、未払法人税等が97百万円、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が48百万円、1年内償還予定の社債を含む社債が45百万円減少、流動負債その他が72百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末において純資産は1,418百万円となり、前事業年度末と比較して148百万円増加しております。これは、四半期純利益148百万円を計上したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期累計期間末の現金及び現金同等物は1,654百万円（前年同期末は1,734百万円）となっております。当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は116百万円（前年同期は得られた資金164百万円）となりました。主な要因は、得られた資金としては税引前四半期純利益222百万円、支出した資金としては法人税等の支払額153百万円、その他の流動負債の増加額72百万円、役員賞与引当金の減少額40百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は28百万円（前年同期は支出した資金9百万円）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出28百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は94百万円（前年同期は支出した資金102百万円）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出48百万円及び社債の償還による支出45百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月14日に公表しました2026年2月期の業績予想数値に対する当第1四半期累計期間の業績の進捗状況は堅調であります。バイク事業において四半期単位の業績変動が大きいため、業績予想数値は変更いたしません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,674,301	1,667,741
売掛金	70,828	76,159
商品	877,764	887,019
貯蔵品	3,244	3,244
前払費用	24,990	23,084
その他	24,724	1,220
流動資産合計	2,675,853	2,658,469
固定資産		
有形固定資産	116,300	131,949
無形固定資産	5,587	5,038
投資その他の資産	96,234	83,775
固定資産合計	218,121	220,763
資産合計	2,893,975	2,879,233
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,394	42,466
1年内償還予定の社債	155,000	135,000
1年内返済予定の長期借入金	236,654	246,722
未払法人税等	165,567	68,383
賞与引当金	40,530	21,288
役員賞与引当金	40,000	—
その他	222,018	294,263
流動負債合計	887,164	808,123
固定負債		
社債	185,000	160,000
長期借入金	551,219	492,218
固定負債合計	736,219	652,218
負債合計	1,623,383	1,460,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,825	232,825
資本剰余金	264,984	264,984
利益剰余金	833,926	982,226
自己株式	△61,144	△61,144
株主資本合計	1,270,592	1,418,892
純資産合計	1,270,592	1,418,892
負債純資産合計	2,893,975	2,879,233

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
売上高	1,618,216	2,019,767
売上原価	899,167	1,212,500
売上総利益	719,049	807,266
販売費及び一般管理費	493,573	581,885
営業利益	225,475	225,381
営業外収益		
受取手数料	1,097	1,349
その他	601	71
営業外収益合計	1,698	1,421
営業外費用		
支払利息	3,495	3,006
社債利息	336	723
株式報酬費用消滅損	1,624	—
その他	73	—
営業外費用合計	5,529	3,730
経常利益	221,644	223,071
特別損失		
固定資産除却損	—	227
特別損失合計	—	227
税引前四半期純利益	221,644	222,843
法人税、住民税及び事業税	62,907	62,983
法人税等調整額	6,519	11,560
法人税等合計	69,427	74,544
四半期純利益	152,217	148,299

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	221,644	222,843
減価償却費	7,701	12,692
株式報酬費用	92	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,266	△19,242
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△40,000
受取利息及び受取配当金	△8	△7
支払利息	3,495	3,006
社債利息	336	723
株式報酬費用消滅損	1,624	—
有形固定資産除却損	—	227
売上債権の増減額(△は増加)	△7,531	△5,331
棚卸資産の増減額(△は増加)	△35,349	△9,254
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,806	15,071
その他の流動資産の増減額(△は増加)	13,095	25,166
その他の流動負債の増減額(△は減少)	17,733	72,847
その他	△150	△5,372
小計	203,611	273,373
利息及び配当金の受取額	30	0
利息の支払額	△3,207	△3,050
法人税等の支払額	△36,087	△153,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	164,346	116,433
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△450	△450
有形固定資産の取得による支出	△521	△28,028
差入保証金の差入による支出	△5,257	—
差入保証金の回収による収入	256	—
無形固定資産の取得による支出	△4,000	—
貸付けによる支出	—	△430
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,972	△28,908
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△59,499	△48,933
社債の償還による支出	△41,000	△45,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,768	△602
割賦債務の返済による支出	△429	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△102,697	△94,535
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	51,676	△7,010
現金及び現金同等物の期首残高	1,682,350	1,661,100
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,734,027	1,654,089

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計(注)
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	1,504,347	113,869	1,618,216
セグメント利益	208,494	16,981	225,475

(注)「セグメント利益」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計(注)
	バイク事業	フィットネス事業	
売上高	1,891,538	128,229	2,019,767
セグメント利益	204,799	20,582	225,381

(注)「セグメント利益」は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。